

スタッキングキャビネット・Bセット・オーク材 スタッキングキャビネット・Bセット・ウォールナット材

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で、正しく組み立て、正しくお使いください。
また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ（安全上のご注意）	2 ～ 4
パーツリスト	4 ～ 5
各部の名称	5
組立方法	6 ～ 11
ご使用方法	12 ～ 15
お手入れ方法	15
ご使用に際して	16
製品仕様	17
お問い合わせ先	17

重要なお知らせ（安全上のご注意）

必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。



警告

使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定される内容です。



注意

使用者が傷害（※2）を負うことや物的損害（※3）が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）



してはいけない「禁止」の内容です。



実行しなければならない内容です。

※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは治療や入院や長期通院を要しない、ケガ、やけどをさします。

※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

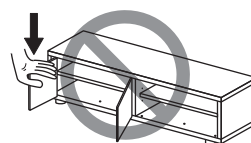


警告



禁止

- お子さまが商品にぶら下がったり、登ったりさせないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 商品の上に立ったり、腰かけたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
- 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部に重たいものは置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをすることがあります。
- 商品の近くでストーブなどの暖房器具を使用しないでください。引火して火災の原因となります。
- 商品で電化製品の電源コードを踏まないでください。コードが破損し、感電や火災の原因となります。
- 本体が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用しますと、ケガをするおそれがあります。
- スチールパイプや側板、中仕切りなどのパーツをはずして組み立てないでください。強度不足により破損、変形しケガをする原因となります。
- プッシュラッチをはずしたり、扉丁番のネジがゆるんでいた、外れた状態で使用しないでください。商品が破損、変形してケガをする原因となります。
- 扉が開いた状態で手をついて立ち上がるなどの無理な力を上からかけないでください。扉が破損したり、本体が転倒してケガをするおそれがあります。
- 扉を開く際、可動部や隙間に触れないでください。手や指をはさみ、ケガをするおそれがあります。
- 扉を2つ以上設置した場合は、複数の扉を同時に開けないでください。商品が転倒するなどしてケガをするおそれがあります。
- ボルトやワッシャー、フェルトなどの小さい部品は、お子様の手の届くところに置かないでください。誤飲や窒息のおそれがあります。



⚠ 警告	
 禁止	●不要になった梱包材は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに、口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。 ●3段以上の高さで使用する場合は、天板にテレビなどの重量物はのせないでください。不安定になり、転倒や落下により、ケガやテレビなどの破損のおそれがあります。 ●追加セットと組み合わせて使用する場合は、高さ制限を超えて組み合わせないでください。バランスを崩して不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。 ●AVラックとしてテレビを設置する際は、天板より大きなサイズのテレビは置かないでください。また、片寄った位置には置かないでください。
 行う	●AV機器を置く場合は、そのAV機器の取扱説明書をよく読み正しく設置してください。また、十分に隙間をあけて通気性をよくしてご使用ください。電気製品の故障や火災の原因となります。 ●建物の壁や天井、床などに耐震用の固定用金具や固定部材でしっかりと商品を固定してください。地震による振動で過度の負荷が掛かった場合、商品の転倒により、ケガをするおそれがあります。 ●別売りのオプションパーツやスタッキングキャビネットの追加セットを組み合わせて使用する場合は、それぞれの商品に付属している「組立・取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。ケガを防ぎ安全にお使いいただくために重要な、使用上の注意事項が記載してあります。 ●本体の天板はフラッシュ構造です。耐震用の固定用金具やテレビの固定用金具を天板にネジで固定する場合は、取り付け位置を確認してください。芯材がない位置にネジ止めすると、固定用金具がはずれるおそれがあります。

⚠ 注意	
 禁止	●組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分が外れてケガの原因になることがあります。 ●本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。 ●修理および改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。 ●扉を勢いよく開け閉めしたり、物をぶつけるなどの強い衝撃をあたえないでください。扉が破損し、ケガをするおそれがあります。 ●扉を無理に開かないでください。扉やプッシュラッチが破損するおそれがあります。
 行う	●使い始めるときは、室内の換気を十分にしてください。ホルムアルデヒド放散量の少ない木材を使用しておりますが、ホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に過敏な体質な方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。 ●組み立ての際は、組み立てに必要なスペースを確保し、敷物等を敷いて床や既存の家具にキズがつかない様に注意してください。 ●組立や設置の際には指や手をはさまないようにご注意ください。 ●移動させる際は収納物を取り除いてから、2人以上で移動させてください。1人でひきずったりするなど無理に移動させるとケガや商品を破損する原因となります。 ●引っ越しや部屋や階をまたぐような移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツが変形して商品が破損しケガをするおそれがあります。 ●ボルト、スチールパイプ、扉丁番やプッシュラッチの取付け状態にゆるみがないか定期的に点検し、ゆるんでいる場合は締め直してください。ゆるんだまま使用すると破損、ケガの原因となります。

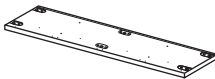
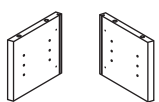
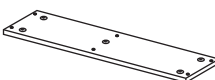
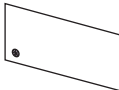
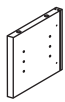
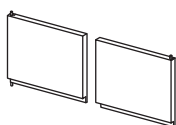
お願い (その他 注意)

- 高温 (目安: 35℃以上) や乾燥した場所 (目安: 湿度30%以下) で長期間設置はしないでください。製品の反りやゆがみ、割れなどが生じる原因になります。
- 商品に直接熱いものや濡れたものを置かないでください。反りやゆがみ、割れ、変形などの原因になります。
- 直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色の原因になります。
- 商品の上にビニール製品を長時間置かないでください。変色したり塗装がはがれる原因となります。
- お手入れの際は、シンナーなどの有機溶剤を含んだ布で拭かないでください。変色や変形の原因となります。
- 平坦で安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、商品がゆがんだり、破損の原因になることがあります。
- 暖房器具を使用する場合は室内温湿度は適正に保つようにしてください。冬場などの暖房器具による室内の極端な乾燥は天然木材の割れや反りの原因となります。
- 開封後の梱包材は、自治体のルールに従い、処分してください。

パーツリスト

オーク材 ウォールナット材 共通

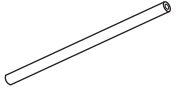
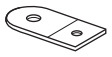
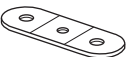
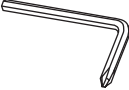
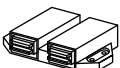
※各リストはオーク材、ウォールナット材ともに共通です。

①天板  ※片面のみに穴があります。 × 1	②棚板  ※前後の方向性があります。 × 2	③側板 (左右セット)  × 1セット
④地板  ※両面に穴があります。 × 1	⑤背板  × 2	⑥中仕切り  ※両面に溝と穴があります。 × 1
⑦木製扉 (左右セット)  × 2セット		

パーツリスト (つづき)

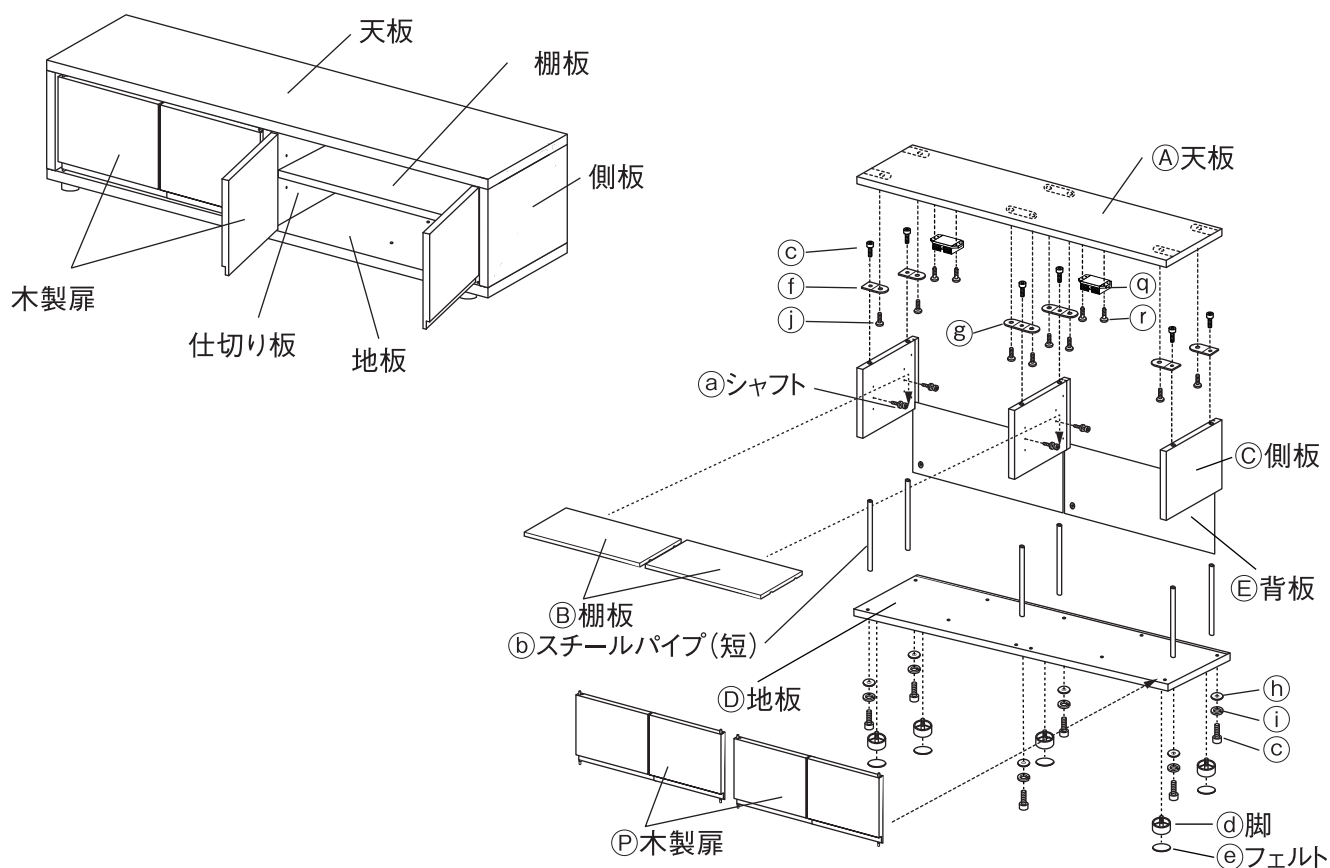
オーク材 ウォールナット材 共通

※各リストはオーク材、ウォールナット材ともに共通です。

フィッティングパーツ			
①シャフト  × 8	②スチールパイプ (短)  × 6	③ボルト・大  × 12	④脚  × 5
⑤フェルト  × 5	⑥プレート (側板用)  ※上面に線が有ります。 × 4	⑦プレート (中仕切り用)  ※上面に線が有ります。 × 2	⑧ワッシャー  × 6
⑨スプリングワッシャー  × 6	⑩ボルト・小  × 8	⑪六角レンチ (4mm)  × 1	⑫ドライバー  × 1
⑬プッシュラッチ  × 2	⑭ネジ  × 4	⑮ドライバー  × 1	

各部の名称

オーク材 ウォールナット材 共通



※組立方法はオーク材、ウォールナット材ともに共通です。



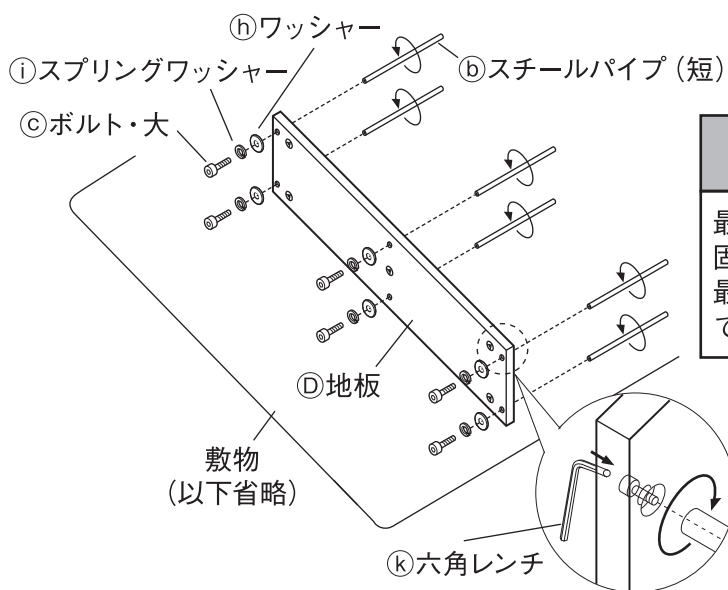
注意

- 組み立ては必ず2人以上でおこなってください。
1人では部品を保持できずに組み立てしにくい部分があり、部品の落下による破損やケガをするおそれがあります。
- 組み立てには付属の六角レンチ、ドライバーを使い、電動工具は使用しないでください。
電動工具による過度の締め付けなどで製品を破壊する可能性があります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたらボルトを締め直してください。
使いはじめはゆるんでいる場合があり、そのまま使用すると破損やケガの原因となります。

1

十分な組み立てスペースを空け、床にキズ防止の為の敷物を敷きます。

①地板を横にした状態で、②ボルト・大に③スプリングワッシャー、④ワッシャーを入れ、底面から⑤地板をはさむ様に⑥スチールパイプ（短）をねじ込み、⑦六角レンチでしっかりと締めつけます。

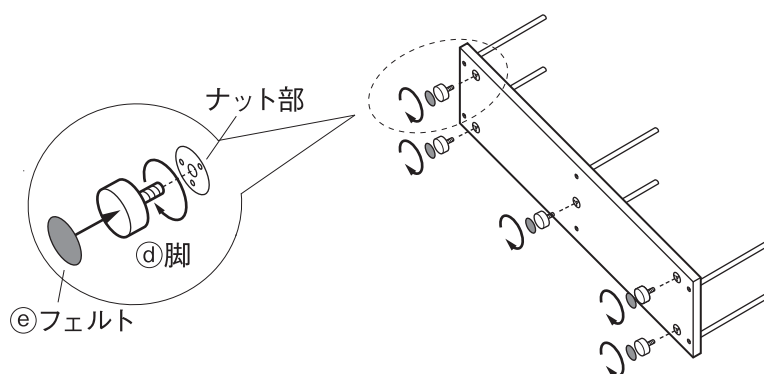


お願い（その他注意）

最初に②ボルト・大を⑦六角レンチで図のように固定して、パイプを回しながら取り付けてください。最後にパイプが回らない様に押さえ、⑦六角レンチでしっかりと②ボルト・大を締めつけてください。

2

⑧脚の底面に⑨フェルトを貼り、⑤地板のナット部に⑧脚を回しながら取り付けます。



注意

- ⑨フェルトは床面を保護するために使用してください。
- 貼る前に貼る面のほこりなどの付着物をふき取ってください。
付着物があると粘着力が低下します。
- 貼った後は全体をしっかりと指で押さえて、ムラなく貼ってください。

別売の「スタッキングシェルフ」と高さを合わせたい場合

ナット部

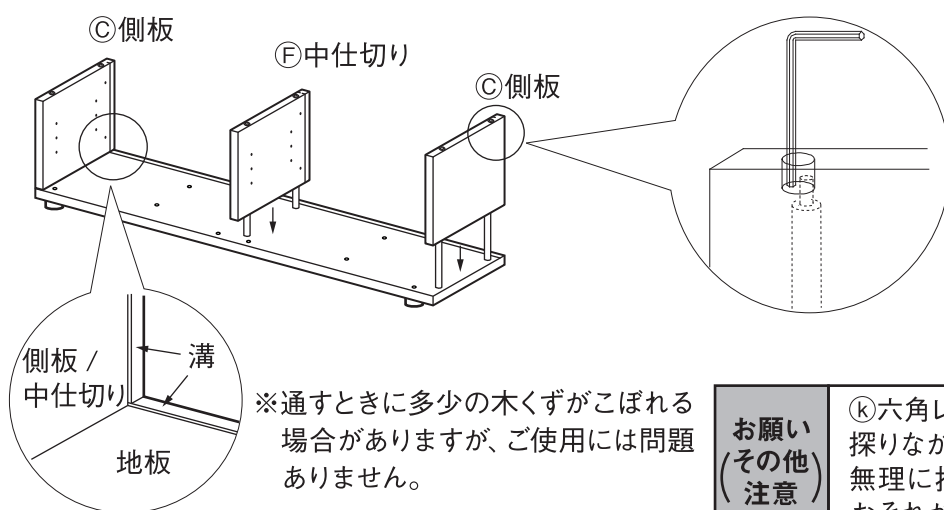


別売の「スタッキングシェルフ」と横に並べて高さを合わせたい場合は、⑧脚を取り付けず、⑤地板のナット部に直接⑨フェルトを貼ってください。その際はナット部が全て隠れるように貼ってください。また、スチールパイプと固定している②ボルト・大が⑤地板から飛び出していないことを確認してください。飛び出していると、床をキズつける原因となります。

3

④地板を底にした状態にして商品を起こし、取り付け済みのスチールパイプに③側板と⑤中仕切りを通します。

その際、溝の位置を確認して、前後をまちがえない様に取り付けてください。

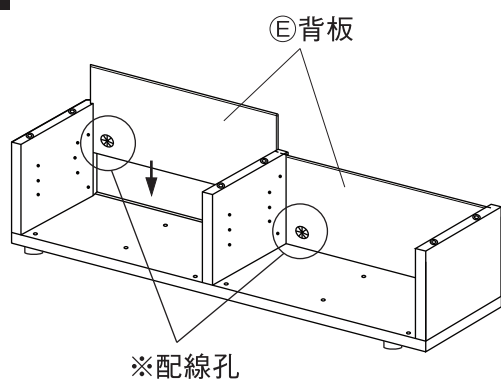


お願い
(その他
注意)

⑥六角レンチを使ってスチールパイプを探りながら通してください。無理に押し込もうとすると、破損するおそれがあります。

4

③側板、⑤中仕切りの溝に合わせて⑥背板を差し込みます。



※配線孔の位置は、⑥背板の差し込む向きを変えることで、「左、右」「上、下」から選べます。手順④以降では、変更できませんのでご注意ください。

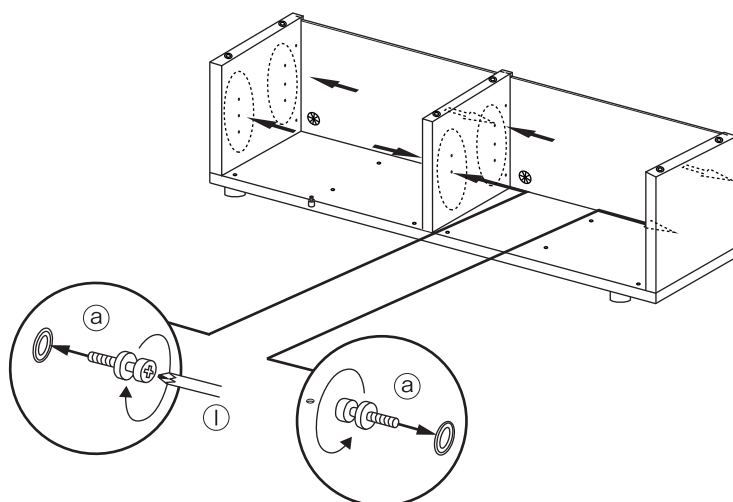
お願い
(その他
注意)

地板の溝に背板を入れるときに、背板を前後から軽くたたきながら入れ、しっかりと一番下まで差し込んでください。

5

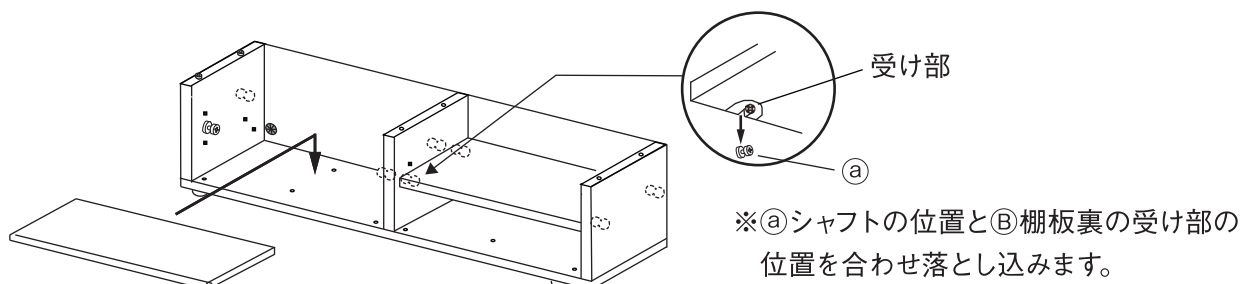
⑦棚板を取り付ける場所に⑧シャフトを①ドライバーのプラス側を使って締めつけてください。

⑧シャフトの取り付け位置は、高さ方向に3箇所ありますので、お好みの高さに合わせてください。



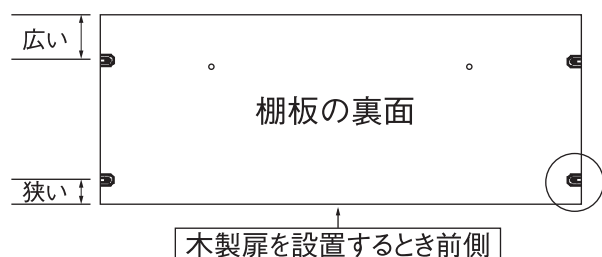
6

- ⑧棚板裏の受け部と⑨シャフトの位置を合わせ⑧棚板を取り付けます。
 ⑧棚板は最後に軽くたたいて⑨シャフトにしっかりとはめてください。
 無理にたたいてはめようとすると、破損の原因となりますので、ご注意ください。



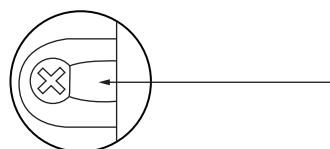
棚板の取り付け向きについて

- ⑧棚板は追加パーツに合わせて前後の取り付け向きを変更する必要があります。
 木製扉を設置する場合は狭い方を前側に設置してください。



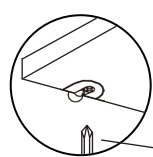
●差し込む前

- ※カムロックのねじの平らな部分が外側になっていることを確認してください。

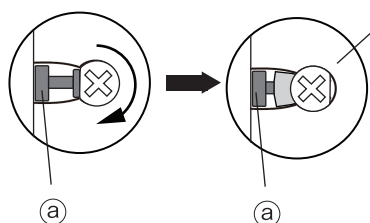


7

- 棚板のカムロックのネジを①ドライバーでしっかりと締めつけます。



- ⑧棚板が⑨シャフトにしっかりとハマったことを確認して、
 ①ドライバーのプラス側でしっかりと締めつけます。
- ①ドライバー



- ※カムロックのネジは時計回りに180度回転するまでしっかりと締め、⑨シャフトが固定された事を確認してください。

お願い
 (その他
 注意)

棚板を外す際は、カムロックネジを反時計回りにしてから、棚板を上を持ち上げて、シャフトから外してください。

組立方法（つづき）

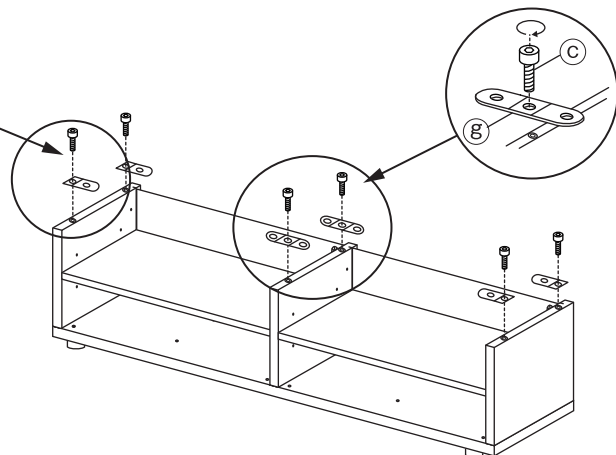
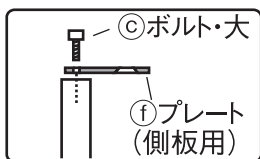
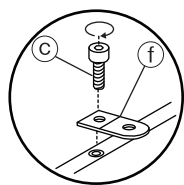
オーク材

ウォールナット材

共通

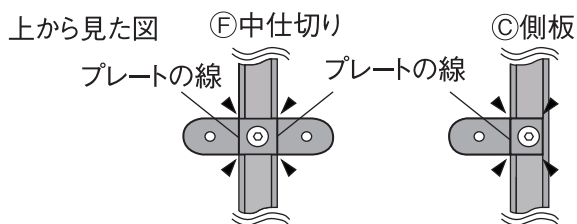
8

㉔側板と㉕中仕切りの上部に、それぞれ㉑プレート（側板用）、㉑プレート（中仕切り用）を線がある面を上にして、㉔ボルト・大を㉑六角レンチで締めつけて固定します。



お願い（その他注意）

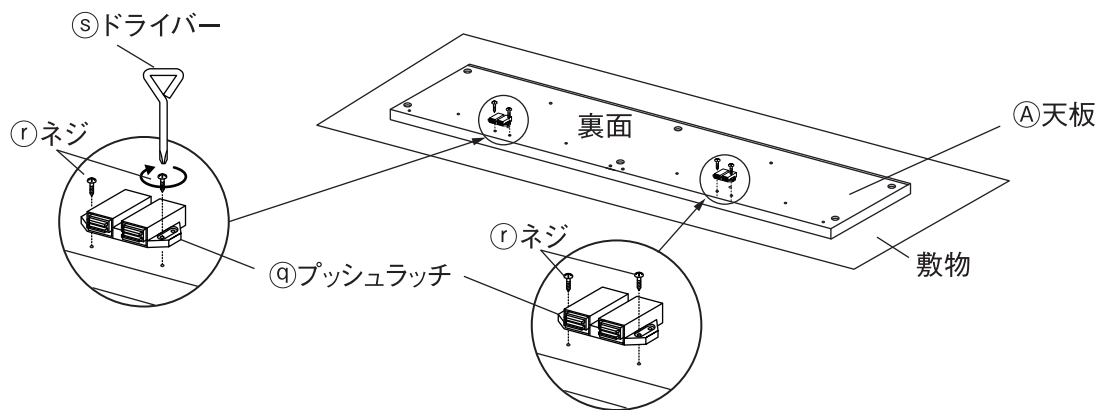
プレートの線と側板・中仕切り断面の端を合わせて取り付けてください。プレートの位置がずれていると天板がはまりづらくなります。



9

敷物などの上に㉑天板の裏面を上にして置きます。

㉑プッシュラッチ2ヶを、㉑ネジを使って、㉑天板にある2つの穴に固定してください。

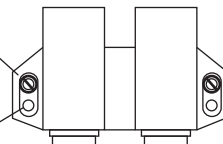


注意

前後にあるプッシュラッチの固定用の穴のうち、前側の穴2ヶ所を使って、㉑ネジにて固定してください。まちがえた場合、木製扉を正しい位置で閉じる事ができなくなります。

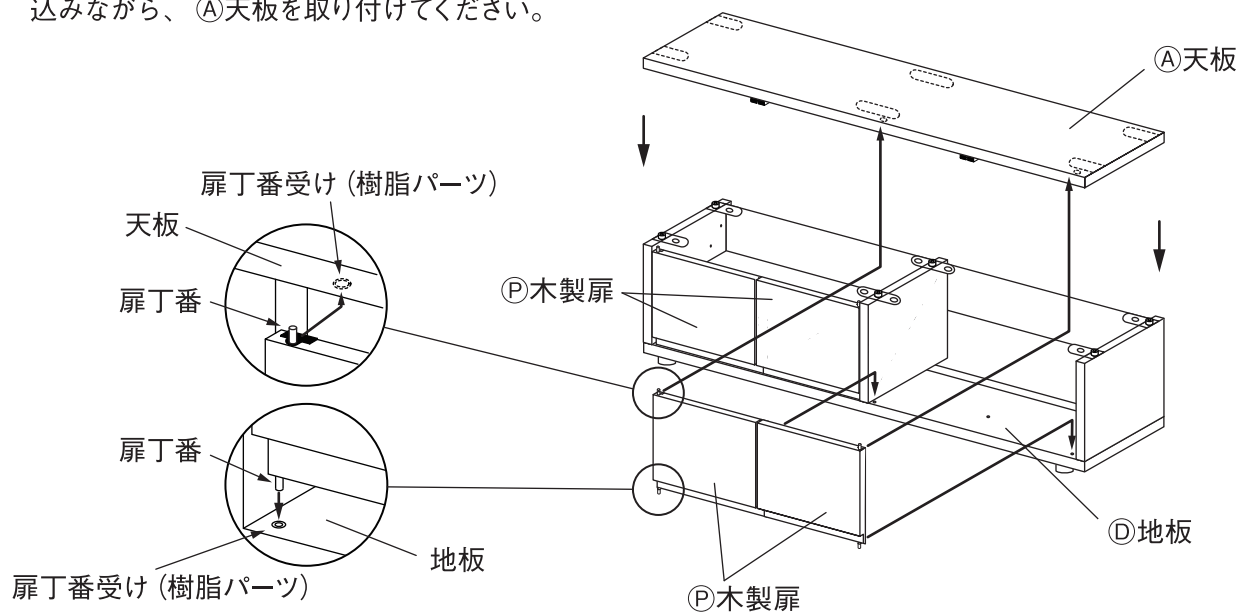
※こちらの穴は使いません。
（別売のガラス扉専用）

前側の穴を使って
固定してください。



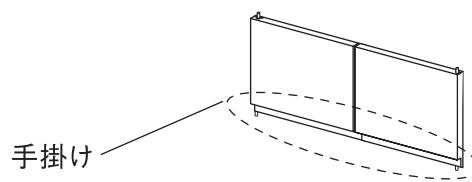
10

⑨木製扉の扉丁番を、プッシュラッチを取り付けた①天板と、④地板の丁番受け（樹脂パーツ）に差し込みながら、①天板を取り付けてください。



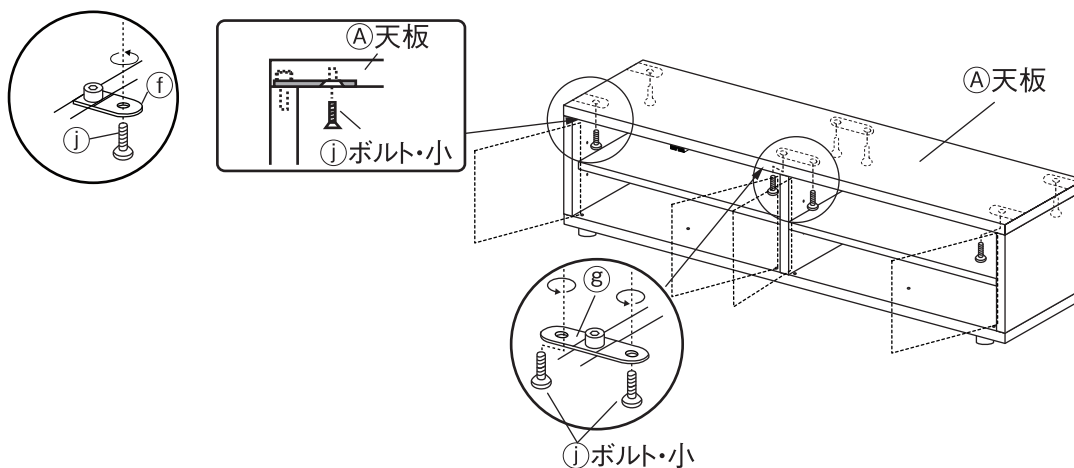
注意

●木製扉を取り付ける際は、手掛けのある方を下にして取り付けてください。



11

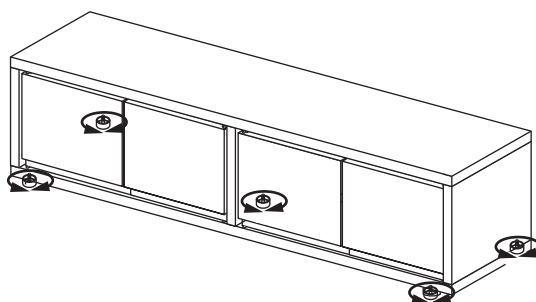
⑨木製扉がしっかり取り付けられていることを確認した後、①ボルト・小にて、①天板を固定してください。



12

完成した商品を所定の場所に設置します。

設置場所の状態により本体のねじれや傾きがある場合は、④脚をゆるめて、ねじれや傾きを調整してください。



※木製扉のずれがある場合は次の手順 13 を参照して調整してください。

完成

13

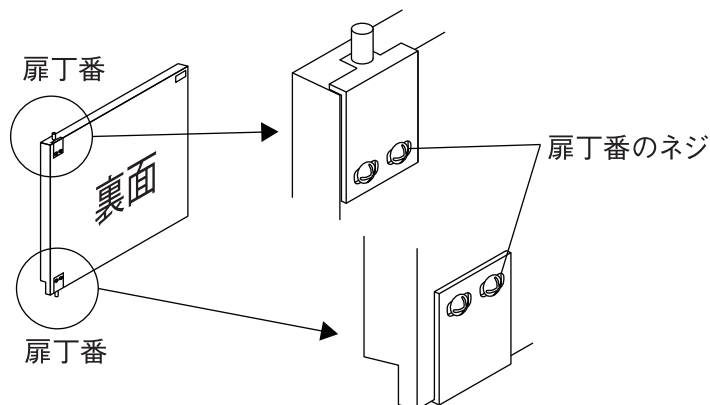
木製扉がずれている場合は、以下の手順で扉丁番の位置を調整してください。

●扉丁番の取り付け位置の調整方法

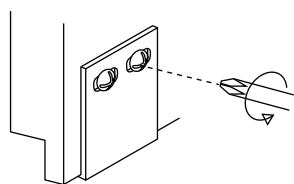


注意

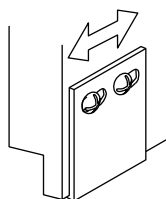
扉丁番のネジをゆるめますので木製扉の位置が不安定になり、外れてケガをするおそれがあります。作業の際はしっかりと木製扉を押さえながら作業してください。



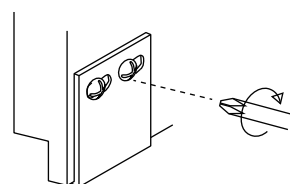
①扉裏面の上下の扉丁番のネジ
各2本をドライバーを使って少し
ゆるめてください。



②扉を左右に調整してください。

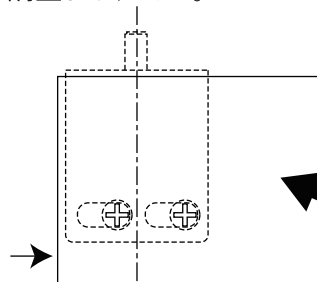


③ネジ2本をしっかり締めてください。



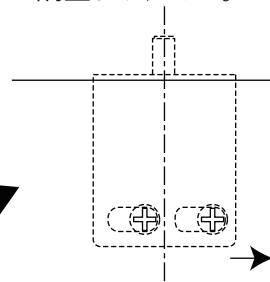
●調整の参考例

左扉上側を向かって右側に
調整してください。



※図は扉を正面から
見たときの調整方向です。

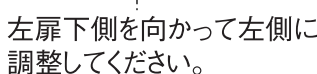
右扉上側を向かって右側に
調整してください。



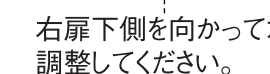
※図は扉を正面から
見たときの調整方向です。

扉が斜めに傾いているとき

左扉下側を向かって左側に
調整してください。



右扉下側を向かって左側に
調整してください。

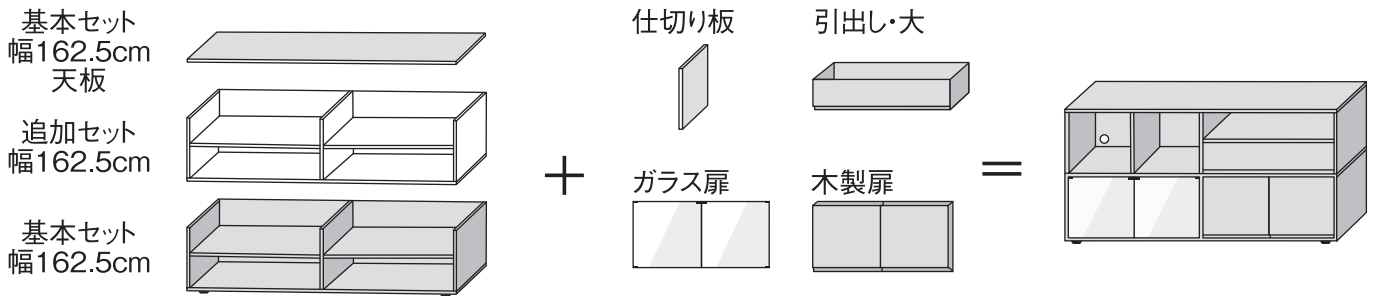


※図と反対に扉が傾いている場合は扉を逆方向に調整してください。

ご使用方法

スタッキングキャビネットは、使い勝手に合わせて、別売りの追加セットまたは追加パーツを組み合わせて、使用する事ができます。ただし、下記の取扱い上のご注意をお守りください。

組み合わせの例



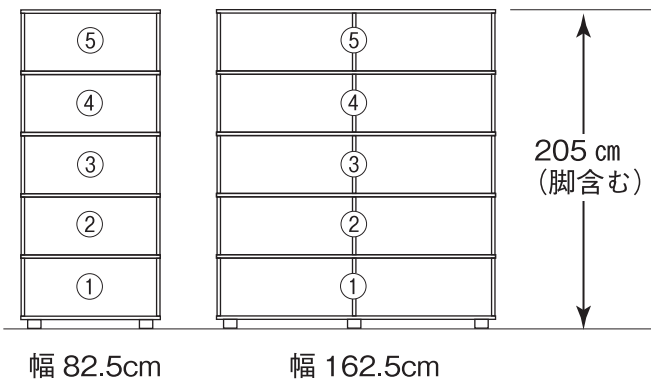
幅サイズの異なる商品を積み重ねる事はできません。

●追加セットの組み合わせ高さの制限

※下記までの高さで使用してください。

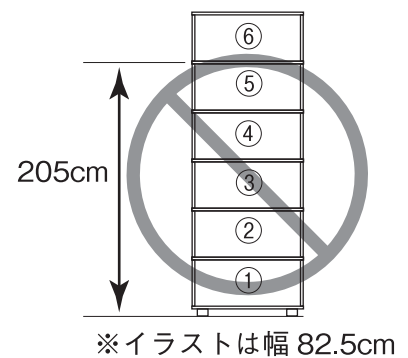
基本セット+追加セットの組み合わせ (床から 205cm まで)

床から 205cm 以内の高さでご使用ください。
基本セット+追加セット×4 (合計5段) まで積み重ねできます。



⚠ 注意

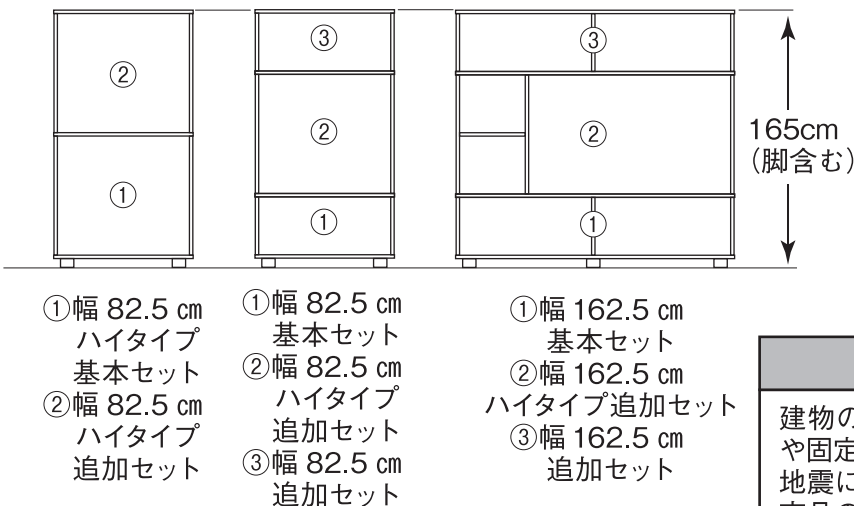
205 cmを超えた高さでは使用できません。(脚含む)



ハイトイプ基本セットとハイトイプ追加セットを含んだ組み合わせ

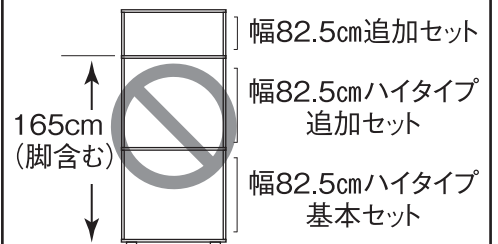
(床から 165cm まで)

床から 165cm 以内の高さでご使用ください。
以下の組み合わせ例の高さまで積み重ねできます。



⚠ 注意

165 cmを超えた高さでは使用できません。(脚含む)



⚠ 警告

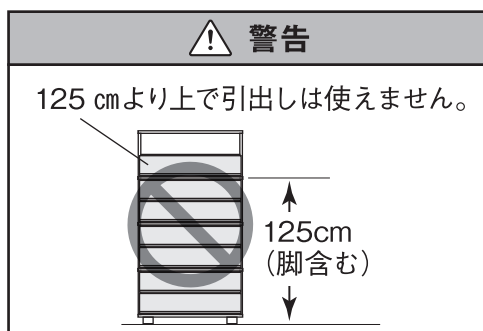
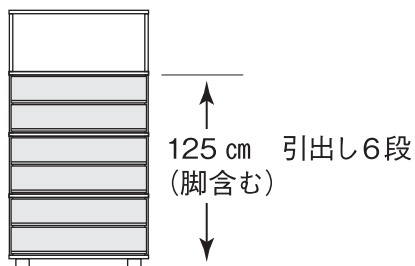
建物の壁や天井、床等に耐震用の固定用金具や固定部材でしっかりと商品を固定してください。地震による振動で過度の負荷が掛かった場合、商品の転倒により、ケガの原因となります。

ご使用方法（つづき）

●追加パーツの組み合わせの制限

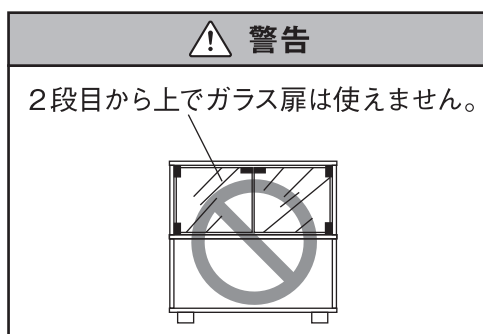
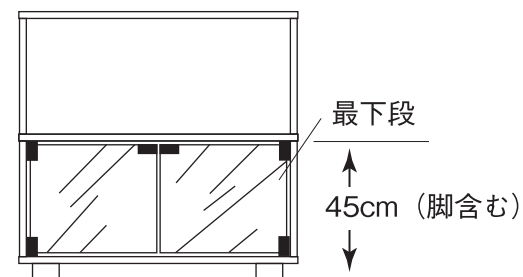
引出し・大の位置

床からの高さ 125 cm（脚含む）までの高さ（引出し6段まで）で使用してください。



ガラス扉の位置

キャビネットの最下段でのみ使用してください。

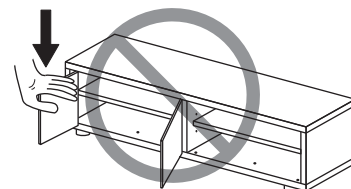


●扉のお取扱い上の注意



警告

扉を開いた状態で、手をついて立ち上がるなどの無理な力を上からかけないでください。
扉の破損や本体の転倒により破損やケガのおそれがあります。



●テレビの設置について



警告

天板からはみ出すサイズ、また天板の耐荷重を超える重量のテレビの設置はしないでください。
テレビの転倒によるケガの原因となります。

天板の幅サイズ 162.5 cmからはみ出さない事



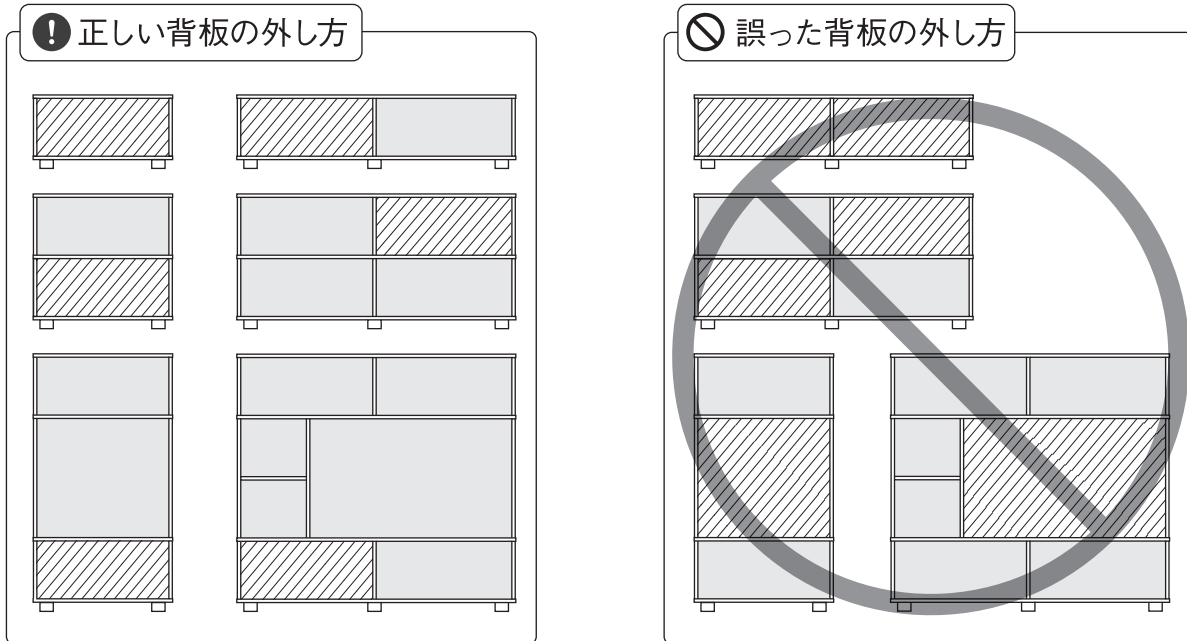
ご使用方法（つづき）

●収納するAV機器などの放熱対応について

床からの高さ125cm(脚含む) までの高さで、一枚に限り背板を取り外して、利用いただくことができます。


注意

- 背板を外した箇所には、必ず棚板を使用してください。
- 背板を外した箇所では、木製扉、ガラス扉は使用できません。破損の原因となります。
- ハイタイプの背板は、外して使用しないでください。
- 幅 82.5 cm の商品の背板を外した場合、天板耐荷重は30kgとなります。



※イラストは背面から見た図で、背板を外した部分を斜線で表現しています。

●耐荷重について

以下の重量を超えて収納する事はできません。

	天板	棚板／底板	全体荷重 ※
Bセット（幅 162.5 cm）	約 65Kg	約 5Kg	約 100Kg

※ 追加セットを組み合わせた場合

！ 収納に関するご注意

- 上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部に重たいものは置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをすることがあります。



※イラストは幅162.5cm基本セット+幅162.5cm追加セット×4を使用しています。

ご使用方法（つづき）

移動について

●組み立てた状態で少し動かす場合

- ①組み立て後の移動は必ず収納物を取り除いてから2人以上で左右から側板部分をしっかりと持って移動してください。
- ②床面を引きずったり、押したりしないでください。床面のキズや破損の原因になることがあります。

●引っ越しなどで運ぶ場合

引っ越しや部屋をまたぐような移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツが変形したりボルトがゆるんだりして、商品が破損しケガをするおそれがあります。

廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

以下の点について、定期的に点検をしてください。

- 破損変形した状態では使用しないでください。
- スチールパイプ、ボルト、及び転倒防止補助金具の取付け部にゆるみやグラツキがないかを点検してください。ゆるみやグラツキを発見した場合は、直ちに工具を使ってゆるみがなくなるまでしっかりと締め直してください。
- 点検により破損箇所を発見した場合は、直ちに使用を中止してください。そのままご使用を続けた場合、変形や転倒等で収納物の破損やケガをするおそれがあります。
- 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

汚れについて

木部のお手入れ

- 塗装面のほこりはやわらかい布または、はたきで軽く払ってください。かたい布でほこりのあるままでこすると細かなキズがついてかえって逆効果です。通常、やわらかい布での乾拭きで十分です。
- 汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。
- 化学雑巾を長時間、接触させておくと変色したり表面がはがれたりすることがありますのでご注意ください。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れはやわらかい布で乾拭きしてください。
- 汚れのひどい時は、3～5%に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤分をよく拭き取ってください。次に乾いた布で軽く拭いた後、自然乾燥させてください。

ご使用に際して

天然木製品についてのおことわり

- 本製品は天然木（突板）を使用しているため、木目や色合い等、天然木特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木（突板）は下記の条件により、割れや反りなどが発生することがありますのでご注意ください。
 - ①直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。
どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ②冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。
 - ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因になります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
ホルムアルデヒドは、シックハウス症候群の原因物質の一つと言われています。常温で気化する無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建設資材・壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気をしてください



注意

家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。複数の家具を同時に設置した場合は、特に窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の湿度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようにご注意ください。換気効率をあげるため複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターの利用をお勧めします。

- 化学物質に敏感な体質のお客様へ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質は許容量に個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく発散されないわけではありませんので、ご注意ください。
アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談ください。
- 無印良品の家具は、梱包内にホルムアルデヒド吸着・分解シート※を入れて出荷しています。
(※ホルムアルデヒド吸着・分解シート：アイシン精機(株)との共同開発)
狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまでに少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるためにホルムアルデヒド吸着シート・分解シートを入れていきます。
※同梱の「ホルムアルデヒド吸着シート・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。
- 収納家具用ホルムアルデヒド吸着・分解シートのご案内
「収納家具用ホルムアルデヒド吸着・分解シート」を別途販売しております。
ホルムアルデヒドは少しずつ放散され続ける場合がありますので、引出しなどの密閉された空間の場合は、継続してホルムアルデヒド吸着・分解シートのご使用をお勧めします。

製品仕様

品名	スタッキングキャビネット・Bセット・オーク材		
製品寸法	幅 1625× 奥行 395× 高さ 450mm		
製品質量	約 40Kg		
用途	収納家具（キャビネット）		
耐荷重	棚板	約 5Kg（1枚あたり）	
	天板	約 65Kg	
材質	天板、地板、側板、木製扉：天然木化粧繊維板（オーク材突板 フラッシュ構造） 棚板：天然木化粧パーティクルボード スチールパイプ、扉丁番：スチール 表面加工：木部 アクリル樹脂塗装 ：スチールパイプ 粉体塗装 ：扉丁番 エポキシ樹脂塗装		
原産国	インドネシア		

品名	スタッキングキャビネット・Bセット・ウォールナット材		
製品寸法	幅 1625× 奥行 395× 高さ 450mm		
製品質量	約 40Kg		
用途	収納家具（キャビネット）		
耐荷重	棚板	約 5Kg（1枚あたり）	
	天板	約 65Kg	
材質	天板、地板、側板、木製扉：天然木化粧繊維板（ウォールナット材突板 フラッシュ構造） 棚板：天然木化粧パーティクルボード スチールパイプ、扉丁番：スチール 表面加工：木部 アクリル樹脂塗装 ：スチールパイプ 粉体塗装 ：扉丁番 エポキシ樹脂塗装		
原産国	インドネシア		

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

170-8424

東京都豊島区東池袋 4-26-3

お客様室でんわ



 0120-14-6404

受付時間 ■平日 10:00 ~ 21:00

■土・日・祝 10:00～18:00